



ご案内

全国土木建築国民健康保険組合 関西健康管理センター

胃がん検診

「胃がん」は、50歳代以降に発症する人が多く、「がんによる死亡原因」の上位に位置するがんです。早期の胃がんは、「自覚症状」がありません。「早期発見」には、毎年定期的に「胃がん検診」を受けることが大切です。胃がんは、「早い段階」で発見されれば、ほとんどの場合「完治」します。

オプション検査

好評です



胃内視鏡検査

カメラの付いた「消化管内視鏡」をのどから挿入して「食道・胃・十二指腸」を観察する検査です。（当センターでは経口検査となります。）

実施日

火曜・水曜・木曜

実施時間

午前中

予約方法

電話予約 TEL: 06-6942-6411

※健康診断申込み前にお問い合わせください。

※1日の検査枠に限りがあります。

予約変更

受診日を変更する際は、ご連絡願います。

※限られた検査枠で実施しているため、直前で「予約変更」が生じないようスケジュール調整をお願いいたします。ご理解ご協力の程宜しくお願いいたします。



■胃内視鏡検査料金表（消費税込）

料金	補助金	補助対象者自己負担金
6,600円	3,000円	3,300円

- 「組織採取・検査・治療」等を行った場合は、保険診療として別途費用が発生します。
- 補助対象者は、年度末の年齢が50歳以上の偶数年齢の被保険者の方です。
※前年度に補助を受けていない場合は奇数年齢の方も対象です。（ご本人様から組合への申請手続きが必要です。）
- 「抗凝固剤」等の血液が固まりにくくなるお薬を飲まれている方は検査が出来ません。
EPA等のサプリメントを飲まれている方は、「10日間の休止期間」が必要となります。

バリウムによるX線検査

※健診コースに含まれています。

造影剤（バリウム）を飲み、検査台上で体の向きを上下左右に変えることで、バリウムを粘膜に付着させ、食道・胃・十二指腸の状態を観察する検査です。粘膜上の病気の有無や胃全体の形を診断することができます。

